

一般財団法人石巻地区勤労者福祉サービスセンター

- (1) 情報公開シートⅠ（P D C Aサイクルシート）
- (2) 情報公開シートⅡ（財務諸表等）
- (3) 情報公開シートⅡの補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見書等
- (5) 定款又は寄附行為
- (6) 役員名簿
- (7) 事業報告書
- (8) 損益計算書又は正味財産増減計算書
- (9) 貸借対照表
- (10) キャッシュ・フロー計算書
- (11) 財産目録
- (12) 事業計画書

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日 平成 1 年 6 月 21 日

市所管部署 石巻市 産業部商工課

2 法人名称等

法人名称 一般財団法人石巻地区勤労者福祉サービスセンター
 法人所在地 石巻市 開成1番地35
 設立年月日 平成 9 年 4 月 1 日
 代表者職・氏名 代表理事 亀山 紘

設立目的・経過

石巻市内及び東松島市内並びに女川町内の中小企業に勤務する従業員及び事業主等に対し、総合的な福祉事業を行い、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的とし、現在に至る。

3 定款上の事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の在職中の生活安定に係る事業
 (2) 中小企業勤労者等の健康の維持増進に係る事業
 (3) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に係る事業
 (4) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に係る事業
 (5) 中小企業勤労者等の財産形成に係る事業
 (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の出資・出捐額	市以外の出資・出捐割合
30,000 千円	24,810 千円	82.7 %	東松島市	3,180 千円	10.6 %
			女川町	2,010 千円	6.7 %
				千円	0.0 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H27期末	H28期末	H29期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
非常勤	10	10	10
うち市職員	3	3	3
うち市退職者	0	0	0
計	11	11	11
うち市職員	3	3	3
うち市退職者	1	1	1

(2) 職員

	H27期末	H28期末	H29期末
常勤	5	5	5
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
非常勤	0	0	0
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
計	5	5	5
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

石巻広域圏の勤労者及びその家族並びに一般の方々等が充実した毎日を過ごせるよう、総合的な福祉事業の展開と中小企業の復興及び発展を第一に掲げ、会員数の拡大（平成30年5月31日現在、会員数2,725名）に努め、更なる充実したサービスの提供を目指す。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度期	平成32年度期
会員登録	人	目標計画	3,300	3,500	3,500	3,500	3,500
		実績	2,791	2,702			
目標・指標の説明			震災前、約3,200名登録していた会員は、震災後、大幅に減員となったため震災前の数値を目標に加入に努めている。				
目標未達の場合の要因分析			復興への兆しが見えているなか、石巻広域圏の中小企業の振興は未だ厳しい状況化にあり、事業所が従業員のための福利厚生充実化を図る以前に、不安定な経済・先行き不透明な生活環境が大きく影響していると思われる。				

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
在職中の生活安定に係る事業	震災前同様の共済給付事業を行った。	共済金を請求された方々へ、延滞なく迅速な対応と速やかな事務業務を遂行し給付を行った。	業務手続きは迅速に遂行できた。
事業の公共性、公益性	会費を納入している会員のみ		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
健康の維持増進に係る事業	健康維持施設等の利用やインフルエンザ接種料補助等の事業に取り組み、健康維持増進に努めた。	健康の維持増進に係わる事業は、一定の事業成果を提供できたと思うが、今後新たな健康維持に係わる事業の必要性を感じる。	新しい施設や新企画も実行しながら魅力ある事業展開をしてきた。
事業の公共性、公益性	利用は、主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
老後生活の安定に係る事業	会報紙等に資料等を同封し、会員へ配付した。	資料等の配付や専門知識を有する施設での講習会等、今後も様々な視点から生活環境にあわせた内容を提供していきたい。	これからの年金等の減額に伴い、会員が安心して老後生活ができる様に情報の提供に努めた。
事業の公共性、公益性	主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
自己啓発及び余暇活動に係る事業	人気のある事業は継続して提供し、更に新しい事業を創作し事業を行った。	魅力ある事業が提供できたと考えるが、今後、東松島市や女川町で提供できる事業の開催にも努め、更に地域の活性化に努めたい。	常に新しい事業を模索し魅力ある事業の開催に努めた。
事業の公共性、公益性	利用は、主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
財産形成に係る事業	会報紙等に資料等を同封し、会員へ配付した。	資料等を配付することで個々の会員の意識を高めた。今後も、様々な視点から生活環境にあわせた内容を提供していきたい。	生活環境の変化に伴い、会員の保有財産が安心して増やせることができる様に情報の提供に努めた。
事業の公共性、公益性	主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	法人が目的を達成するには、会員の拡大が必要であり、仲間を増やそうキャンペーン等を実施し、会員拡大に努めた。	会員数も徐々に足踏み状態となり、その打開策に会員拡大のキャンペーンを行うなど今後も会員拡大に向け模索していきたい。	会員数も増加傾向にあったが、ここに来て足踏み状態の不安定な減少傾向となった。
事業の公共性、公益性	2市1町内の未会員の方々が加入することで、充実した福利厚生事業を提供することができ、さらに2市1町に住む一般の方々にも広く福利厚生事業を推進できる。		

9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	一般財団法人石巻地区勤労者福祉サービスセンター
------	-------------------------

1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	流動資産	13,382	12,512	▲ 870	13,971	1,459
うち 現金・預金	13,036	12,200	▲ 836	13,519	1,319	
固定資産	48,842	49,036	194	49,099	63	
(1) 基本財産			0		0	
(2) 特定資産	48,698	48,923	225	49,017	94	
(3) その他の固定資産	144	113	▲ 31	82	▲ 31	
資産の合計	62,224	61,548	▲ 676	63,070	1,522	
貸方（科目）	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減	
流動負債	1,641	1,479	▲ 162	1,912	433	
うち 短期借入金			0		0	
固定負債	641	866	225	961	95	
うち 長期借入金			0		0	
負債合計	2,282	2,345	63	2,873	528	
正味財産	59,942	59,203	▲ 739	60,197	994	
指定正味財産	30,000	30,000	0	30,000	0	
うち 基本財産への充当額			0		0	
うち 特定資産への充当額	30,000	30,000	0	30,000	0	
一般正味財産	29,942	29,203	▲ 739	30,197	994	
うち 基本財産への充当額			0		0	
うち 特定資産への充当額	18,057	18,057	0	18,057	0	
負債・正味財産の合計	62,224	61,548	▲ 676	63,070	1,522	

正味財産増減計算書	科目	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部	▲ 791	▲ 739	52	994	1,733
経常増減の部	▲ 791	▲ 739	52	994	1,733	
経常収益	49,181	49,293	112	48,584	▲ 709	
経常費用	49,972	50,032	60	47,590	▲ 2,442	
評価損益等計			0		0	
経常外増減の部	0	0	0	0	0	
経常外収益			0		0	
経常外費用			0		0	
一般正味財産期首残高	30,733	29,942	▲ 791	29,203	▲ 739	
一般正味財産期末残高	29,942	29,203	▲ 739	30,197	994	
指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	
指定正味財産増減額			0		0	
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0	30,000	0	
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0	30,000	0	
正味財産期末残高	59,942	59,203	▲ 739	60,197	994	

（※）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

キャッシュ・フロー計算書（C/S）	区分	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	事業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 537	▲ 611	▲ 74	1,414	2,025
	基本財産運用収入			0		0
	特定資産運用収入	22	22	0	18	▲ 4
	入会金収入	159	117	▲ 42	122	5
	会費収入	23,958	23,865	▲ 93	23,321	▲ 544
	事業収入	9,245	9,610	365	9,376	▲ 234
	補助金収入	15,000	15,000	0	15,000	0
	雑収入	594	509	▲ 85	438	▲ 71
	その他の事業活動収入	326	227	▲ 99	375	148
	事業費支出	▲ 14,752	▲ 16,051	▲ 1,299	▲ 16,517	▲ 466
	管理費支出	▲ 10,455	▲ 10,509	▲ 54	▲ 10,567	▲ 58
	その他の事業活動支出	▲ 24,634	▲ 23,401	1,233	▲ 20,152	3,249
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0	▲ 224	▲ 224	▲ 95	129
	特定資産取崩収入			0		0
特定資産取得支出		▲ 224	▲ 224	▲ 95	129	
			0		0	
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0	0	0	
			0		0	
			0		0	
			0		0	
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0	
現金及び現金同等物の増減額	▲ 537	▲ 835	▲ 298	1,319	2,154	
現金及び現金同等物期首残高	13,572	13,035	▲ 537	12,200	▲ 835	
現金及び現金同等物期末残高	13,035	12,200	▲ 835	13,519	1,319	

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）	12,240	12,180	▲ 60	12,180	0
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）	4,584	5,071	487	5,146	75
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）	7,656	7,109	▲ 547	7,034	▲ 75
委託料及び指定管理料			0		0
借入金（期末残高）	0	0	0	0	0
短期借入金			0		0
長期借入金			0		0
出資・出捐（期末時）	24,810	24,810	0	24,810	0
債務保証額（期末残高）			0		0
損失補償額（期末残高）			0		0
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）			0		0
			0		0
			0		0

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ補足資料

法人名： 一般財団法人石巻地区勤労者福祉サービスセンター

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

本年度は会員数が減少傾向となり、会費等の収入も減少となることから、事業内容や事業支出を精査勘案し、参加者には支障なく事業を提供したため、資産が若干増額となった。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
現金預金	資産の増加	実施事業を精査勘案し支出を抑えたため。

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1) 総括分析

人件費は毎年必然的に増加している半面、会員数は震災から7年目となる本年は、足踏み状態の減少傾向となったが、経常収益の部の事業収益は昨年と比べて少々収益は下がったものの、実施事業における事業内容や参加者の支出を支障なく抑えたことで、プラスに繋がった。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
還元金収益	還元金の収入が増加した	共済掛金に対し、請求が少なかったため、提携している全労済からの還元金が増額となった。
事業収益	事業収益が減少した	事業内容や規模等を精査勘案したことにより、収益が減少した。
健康維持増進事業費	支出が減少した	事業内容及び補助額の見直しにより、センターの負担額が減少した。
自己啓発・余暇活動事業費	支出が減少した	事業内容及び補助額の見直しにより、センターの負担額が減少した。

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

分析は損益計算書と同じ。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
事業活動収入	収入の減少	会費収入及び事業収入並びに雑費など僅かながら減少した。
事業活動支出	支出の減少	実施事業の内容を精査勘案した結果、減少した。

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途
法令外負担金	12,180,000	運営費（管理費・事業費の一部）

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由

市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名： 一般財団法人石巻地区勤労者福祉サービスセンター

担当部署名： 産業部商工課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

経営の安定化を図るため、会員の確保を推進しているところではあるが、平成28年度～平成29年度の実績は、いずれも目標数に達していない。このことは人手不足などに見られる管内の雇用情勢が少なからず影響していると推察されるため、自助努力による会員確保にも限界があるものとする。

よって、会員の増加も重要であるが、同時に事業の充実、運営の効率化を重視し双方の調和を図り経営の安定化を進めていくことが必要である。

（2）主要事業の成果、課題

平成28年度に比べ、共済給付人数、事業参加人数ともに減少となっており、会員数減少の影響が現れていると考えられる。

今後も、会員のニーズや社会情勢を的確にとらえ、採算性の高い事業を展開するよう常に内容の検証をすること。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

（1）貸借対照表

特になし

（2）損益計算書又は正味財産増減計算書

特になし

(3) キャッシュフロー計算書

特になし

(4) 市による財政・金融支援等

運営の見直しや経費削減等の成果により、経営の安定化が図られれば、補助金についても状況に応じ、減額等を検討する必要があると考える。

3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

引き続き、法人設立の目的・理念に基づき、石巻広域圏の勤労者及びその家族の福祉と福利厚生を充実させ、中小企業勤労者の生活の安定と健康の維持増進等を促進し、地域の雇用情勢及び労働環境の向上に寄与することを期待するとともに、各サービスを安定的に提供していくため、法人の運営の健全化及び地域情勢や社会情勢を的確に把握し適切な事業展開が今後益々重要である。